

平成30年度 第52回 庭木・園芸部例会（ご報告）

テーマ「つばき〔椿〕を楽しむ」

いよいよ改元が近づく去る3月22日（金）、第52回を数える私どもの園芸部例会が開催されました。当日は、参加者全員が名鉄尾西線森上駅に集まり、駅近くにある会場の「椿園展示圃場」へと向かいました。本会場は散策が楽しめる樹齢60年を超える「古木の森」や庭園見本、接ぎ木や挿し木を育てる数多くのビニールハウスなどが点在する、すてきな観光スポットでもあります。

今回は13名の参加でしたが、普段目にするのできない珍しく見事な椿を觀賞したり、剪定や手入れなど、多くのことを学ぶことができました。なお、接ぎ木が一万円前後、挿し木は千円前後の値札が付いていたのも印象的でした。昼食会を兼ねた懇親会でしたが、平成17年7月に発足以来の園芸部例会などを話題に、楽しい懇親のひとときでした。午後の研修会は塚本先生の講話で、準備された「椿を楽しむ」と題した資料を基に、茶ツバキの葉の魅力や椿とサザンカの違いなど、興味深い内容でした。なお、今年度最終の連絡会では、会員の皆さんより役員に対し心温まる労いの言葉を賜り恐縮いたしましたところでした。

なお、次回は6月頃アジサイをテーマに検討中ですが、改めてご案内いたします。多数のご参加をお待ちしています。

以 上





